

積載物と積載物の制限について

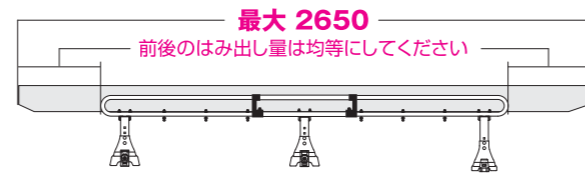
△注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。 [スキー板・ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、ウインドサーフボード・ポール・ブーム、ポート、カヌー、カヤック等]
次のものは、積載しないでください。

△注意 **最大積載重量は60kgまで**ですから、過積載しないでください。
 車種によっては、60kg未満でも屋根や雨ドイが変形する場合がありますので、強度に応じて荷物を積載してください。

△注意 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。
又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

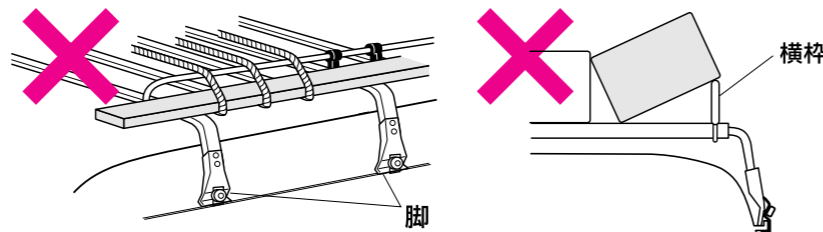
■積載物の大きさの制限 (単位=mm)

長さ×幅×高さ	2650×880×600
---------	--------------



積載方法について

△注意 キャリアの脚部や横枠の上に荷物を積載しないでください。
 → 積載物が確実に固定できないため、脱落事故を起こします。



△注意 積載物の重量は、偏らないよう均等にし、ゆっくりと積載してください。
 → 偏った積載は、キャリアや屋根に負担がかかり、キャリア・屋根等が変形することがあります。

脱落事故防止のために

〈走行前〉

△注意 走行前には、積載物が確実に固定されていることを確かめてください。
 → 積載物がガタツキ、脱落事故を起こします。

△注意 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無いかを点検してください。
 → 締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。

〈走行中〉

△注意 キャリア使用時は、法定速度を守り、急発進・急ハンドル・急ブレーキ等の過酷な運転は避け、悪路では徐行してください。
 → キャリアや積載物がズれる等、危険な状態に変化することがあります。
 やむを得ず、急ブレーキ等を行なった時は、速やかに停車し異常が無いことを確認した後で、走行してください。

△注意 高速走行や強風時は、より多くの風圧がかかるため、十分ご注意ください。

△注意 走行中に屋根からキャリアや積載物のガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は、速やかに停車し、キャリア及び積載物の状態を確認してください。
 → “ピューピュー”という音はキャリアの風切り音ですので、異常音ではありません。

△注意 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は、車両の地上高が高くなるため、駐車場・高架等の高さ制限がある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

〈走行後〉

△注意 初期ユルミが発生しますので、初回30km走行後には必ず各締め付け部を増し締めしてください。

保管方法・保守について

△注意 ● 本体・ネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1ヵ月に一度は行なってください。
 ● キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し、防錆処理を行なった上で、湿気のない場所で保管してください。
 ● キャリアの塗装及びコーティングにキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペイント等で補修してください。

事故が起きた時は

製品の欠陥などにより万が一事故が発生したときは、速やかに販売店または当社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行なうためにも、お客様に以下のことをご用意していただく必要があります。

- (1) 事故製品の確保…事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
- (2) 損害の内容…損害を受けた現物、また、損害を証明できるもの
- (3) 事故発生状況…日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)(いつ・どこで・何が・どのように)

お客様の誤った組立て・取り付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

ロッキールーフキャリア STR-444AH (ハイゼット/アトレー 標準・ハイルーフ車)

ROCKY ROOF CARRIER 取扱い説明書

この度は、ロッキールーフキャリア「STR-444AH」をお買い求めいただきましてありがとうございます。常に安全にご使用していただくために、「取扱い説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、「取扱い説明書」はご使用ごとに必要となりますので大切に保管しておいてください。
なお、販売店にて本製品を取り付けられましたら、「取扱い説明書」を必ずお客様にお渡しください。
 製品(組立て・取り付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は当社までお問い合わせください。誤った組立て、取り付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

組立て・取り付け前の注意

△注意 本製品はハイゼット/アトレーの標準・ハイルーフ車(S200系)専用キャリアです。
その他の車種には絶対に取り付けしないでください。

△注意 キャリアの組立て時は、**滑り止め付軍手等**を使用してください。

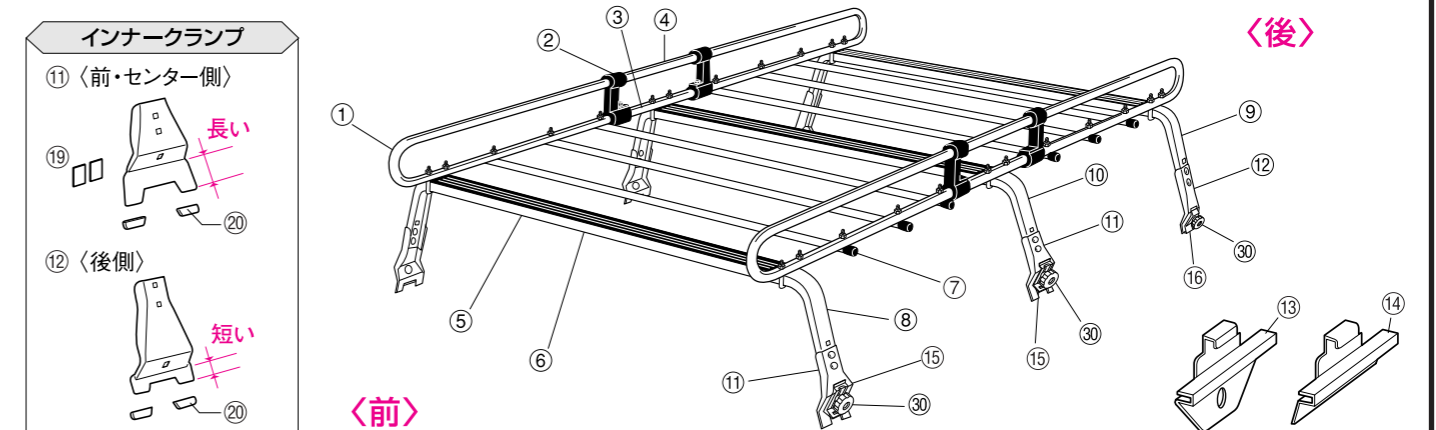
△注意 キャリアの取り付け・取り外し時は、**必ず2人以上**で行なってください。
 → 車の屋根の傷やへこみ、キャリアの破損の防止になります。

△注意 キャリアの取り付け、取り外し及び荷物の積降ろしは、平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。車両は、エンジンを停止し、ギアをローギアまたはパーキングポジションにしてサイドブレーキを確実にかけてください。

△注意 本製品の改造は絶対に行なわないでください。
 [例] ● 荷受け部の全面に板等を敷く ● 部品類の穴あけ・溶接等
 ● 本製品以外の部品による、組立て及び部品交換等
看板等の取り付けによる事故の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

構成パーツ

組立て前には、必ず構成パーツをご確認下さい。
 万一、欠品がある場合は、お買い求めの販売店又は当社までお問い合わせください。

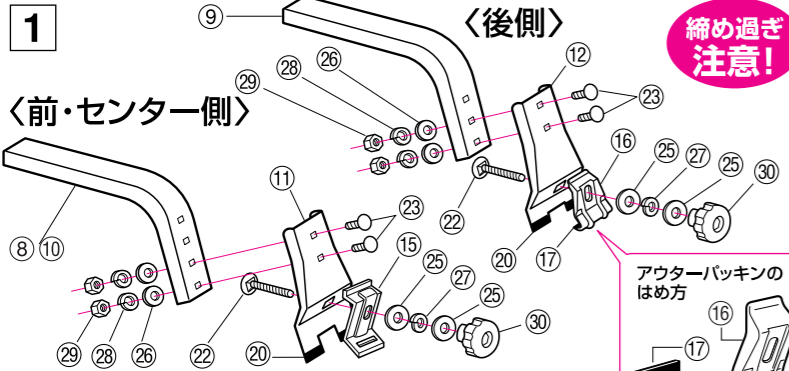


NO.	部品名称	使用数	NO.	部品名称	使用数	NO.	部品名称	使用数
①	U型サイドフレーム	4	⑬	インナーフック(前)	2	⑳	平座金 M8	12
②	コネクター	4	⑭	インナーフック(センター)	2	㉑	平座金 M6	12
③	パイプ(穴・有)	2	⑮	アウトークランプ(前・センター)	4	㉒	バネ座金 M8	6
④	パイプ(穴・無)	2	⑯	アウトークランプ(後)	2	㉓	バネ座金 M6	36
⑤	ラバー	3	⑰	アウターバックシン	2	㉔	六角ナット M6	36
⑥	フレームチャンネル	3	⑱	インナーフック裏板	2	㉕	締付ノブ	6
⑦	キャップ付パイプ	6	⑲	塩ビシート(前用)	8	㉖	⊕丸ネジセット M6	2
⑧	脚ステー(前・M刻印)	2	㉚	インナー保護キャップ	12	㉗	⊕丸ネジセット M4	4
⑨	脚ステー(後・D刻印)	2	㉛	Uボルト	6	㉘	ウェルナット	2
⑩	脚ステー(センター・B刻印)	2	㉜	角根ボルト M8	6	㉙	ナイロンワッシャー	24
⑪	インナークランプ(前・センター)	4	㉝	角根ボルト M6	12	㉚	ゴムバックシン	12
⑫	インナークランプ(後)	2	㉞	⊕丸ネジ M6	12			

組立方法

注意

キャリアの組立時にラチェットレンチを使用する場合は締め過ぎによるボルトやナットの破損の恐れがある為締め過ぎには十分に注意して締付けてください。締め付けの目安はパネ座金の口が閉じてから90度程度回るぐらいです。

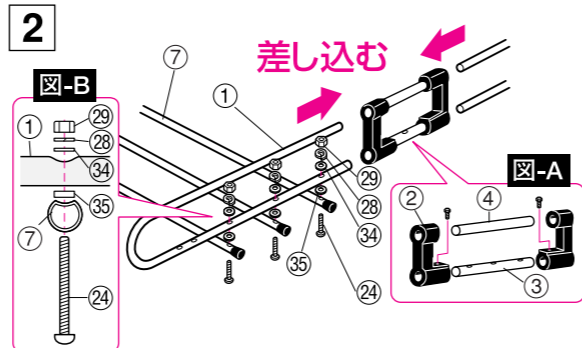


前・センター側
 ⑧脚ステー(前・M刻印)、⑩脚ステー(センター・B刻印)の4つ穴の**下側2つ**に⑪インナークランプ(前・センター)を⑳角根ボルトM6にて組み付け、⑮アウタークランプ(前・センター)を仮組みします。⑪インナークランプ(前・センター)の下端に⑳インナー保護キャップをはめ、裏側には⑲塩ビシート(前用)を貼ってください。**(前・センター側の図参照)**

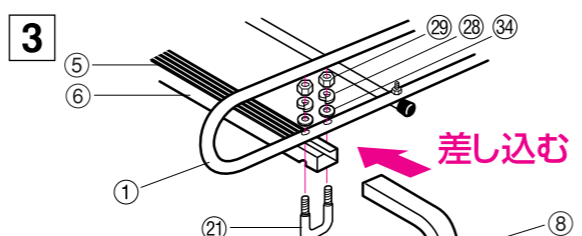
後側
 ⑨脚ステー(後・D刻印)の3つ穴の**下側2つ**に⑫インナークランプ(後)を⑳角根ボルトM6にて組み付け、⑮アウタークランプ(後)に⑰アウターパッキンをはめて仮組みします。⑫インナークランプ(後)の下端に⑳インナー保護キャップをはめます。**(後側の図参照)**

注意

締め過ぎによる⑳角根ボルトM6の破損の恐れがある為、締め付けには十分に気をつけてください。締め付けの目安はスパナで⑳パネ座金M6の口が閉じてから90度程度回るぐらいにしてください。
【参考締めトルク：5.0N・m(0.5kgf・m)】

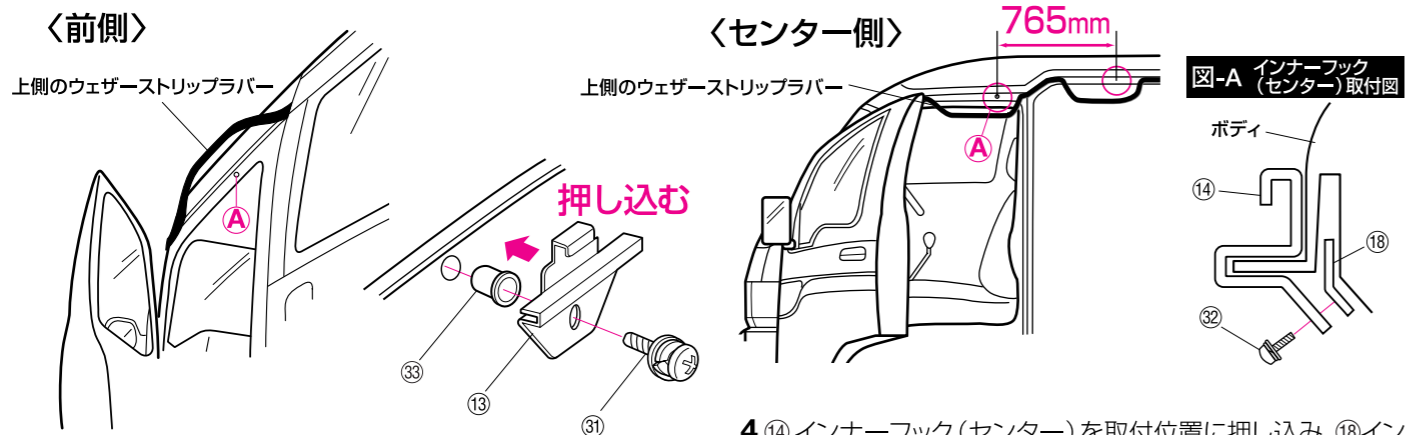


●図-Aのように、②コネクターに③④パイプ(穴・有/穴・無)を組み立て、②コネクターの上・下に注意して、①U型サイドフレームを両側より差し込み、⑦キャップ付パイプを図-Bのように仮組みします。
 ●⑦キャップ付パイプと②コネクターが当たるところまで再度①U型サイドフレームを差し込み、②コネクターに付いている六角ボルトと④丸ネジM6をしっかりと締め付けます。



●図のように、①で組み立てた脚ステーを取付位置に注意して、⑥フレームチャンネルに差し込み、切込部に②Uボルトがはまるように仮止めしてください。

取付方法①



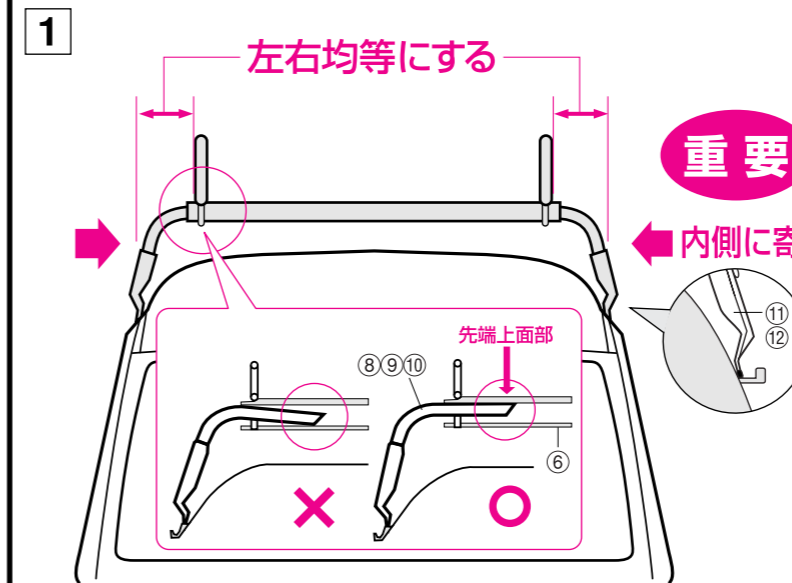
1.上側のウェザーストリップラバーの全体を確実につかんで前側図のように外します。**(注意図参照)**
 2.キャビンのAのシートをはがし、③ウェルナットを穴に、⑬インナーフック(前)を取付位置に押し込み、⑬インナーフック(前)をしっかり押しつけながら、③丸ネジセットM6でしっかり締め付け、上側のウェザーストリップラバーを元のように取付けます。
 3.キャビンのAから765mmのところの上側のウェザーストリップラバーの全体を確実につかんでセンター側図のように外します。**(注意図参照)**

注意図

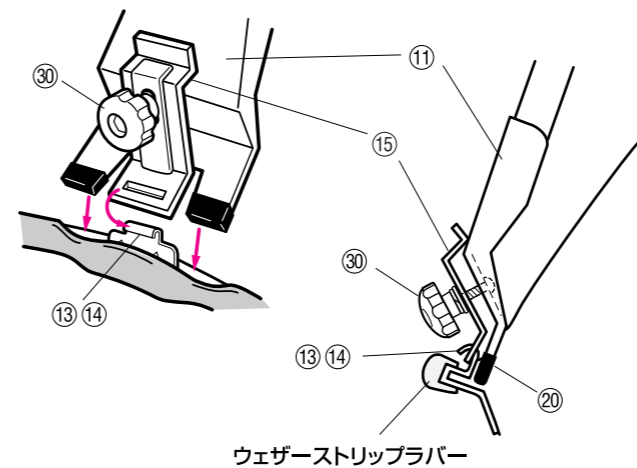
●上側のウェザーストリップラバーのリップ部分のみ引っ張ると、切れてしまう場合があります。



取付方法②

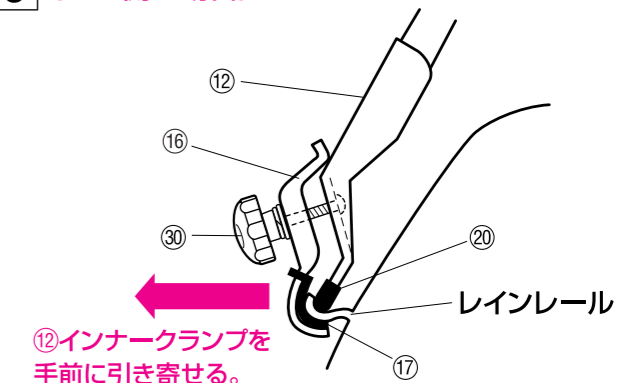


2 <フロント・センター側の場合>



●フロント・センター脚の⑩締付ノブを緩め、⑮アウタークランプ(前・センター)を引き出し、⑬⑭インナーフックに引っ掛け、⑩締付ノブを締め付けます。

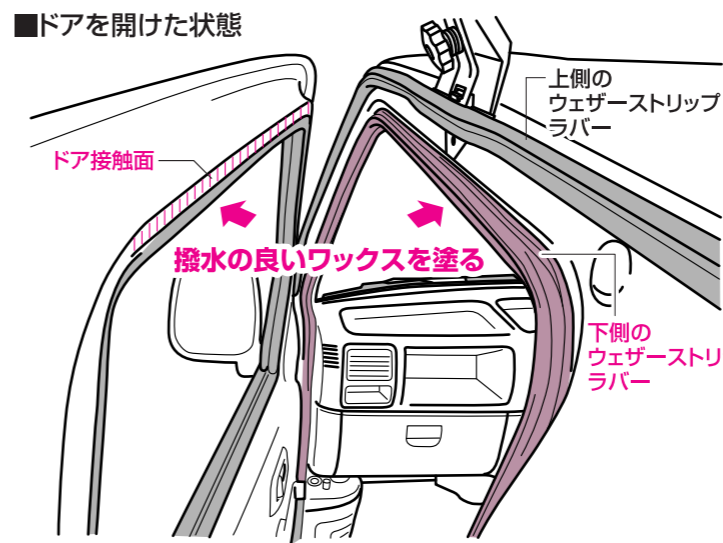
3 <リヤ側の場合>



●リヤ脚の⑩締付ノブを緩め、⑮アウタークランプ(後)を引き出し、レインレールに引っ掛け、⑫インナークランプを手前に引き寄せながら⑩締付ノブを締め付けてください。
 ●最後にキャリアを前後左右に揺すり、ガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は、再度取り付け直してください。

雨漏りについて

■ドアを開けた状態



本製品は車両の個体差(バラツキ)によりキャリア装着後、新車や長期保存車などを問わず、フロント・スライドドア周りから雨漏りする場合があります。原因として、ドアを閉めっ放しの状態が長く続き、下側のウェザーストリップラバーの硬化にて弾性が低下し、ドア接触面との密着力が弱くなることにより、わずかな隙間でも雨漏りする場合があります。

雨漏りの対策は下側のウェザーストリップラバーとドア接触面に**「撥水の良いワックス」**を塗るにより止まる場合があります。これは「撥水の良いワックス」の効果により、**雨などの水をはじく働きと、ラバーを軟化させ弾性を復元して密着力を向上させます。**以上の事も定期的なウェザーストリップラバーとドア接触面に**「撥水の良いワックス」**を塗ることをお勧めいたします。